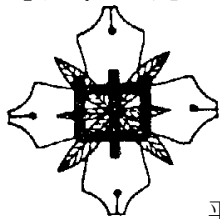


【教育目標】 将来をみつめ「学び考える力」「自他を大切にする心」「たくましく生きる力」を育てよう



十中だより

平成27年10月26日 発行 第6号 発行者:中野区立第十中学校

手に入れたもの、失ったもの ～大切なことは目に見えない～

40歳を過ぎた頃から年に数回程度、東京近辺にいる中学時代の同期生と旧交を温めるようになった。特に、夏の暑気払いと冬の忘年会は相当数の仲間が集い、当時の思い出と今後の老後について熱く語り合う「二大行事」となった。

つい先日も、忘年会の打ち合わせと称し、常連8人が居酒屋に集まり「会合」を持った。結局、忘年会についてはその後に行われた二次会の終了間際に実施日だけが決定した。

同期生との出会いから40数年が経過した。同期生達の中身は外見ほど変わっていないが、この間、世の中は大きく様変わりした。

40数年前、わが国は高度経済成長期の真っ只中であつた。人々の願いは「富と自由」を手に入れることであり、これを手にすれば幸せになると信じられていた。実際、この願いはかなり叶えられ、人々は物質的な富だけでなく自由も一緒に手に入れ、わが国は有史以来、最高の豊かさを手に入れた。本来なら、世の中は幸せな人々で溢れ返っているはずだが、それが実現されたかどうかについては各々の判断にゆだねたい。

明治初期、日本を訪れたイギリスの詩人エドウィンは、町を歩き交う日本人を見て次のような感想を残している。

「これ以上幸せそうな人々はどこを探しても見つからない。遠くでも近くでも『おはようございます』とか、『さようなら』というきれいなあいさつが空気をみたく。この小さい人々が街頭でお互いに交わす深いお辞儀は、優雅さと明白な善意を示していて魅力的だ。この国ほど、安らぎに満ち、命をよみがえらせてくれ、古風な優雅があふれ、和やかで美しい礼儀が守られている国は、他にどこにもありはしない」

日本人は「富と自由」を手に入れた代わりに何か大切なものを失ったのかもしれない。

さて、先の「会合」で国語の授業の事が話題になった。国語の授業は教科書を朗読し、印象に残った箇所とその理由をノートに書き、それを発表するという展開であつた。今なら、「言語活動」を取り入れた「アクティブ・ラーニング」と言えなくもないが、我々は毎時間同じパターンの授業展開に、一刻も早くチャイムが鳴ることと、指名されないことをひたすら祈つた。

ただ、国語の授業で覚えていることがある。中1の教科書に載っていた「星の王子様（サン＝テグジュペリ作）」で、キツネが王子様に話した以下の言葉である。

「ものごとは、心で見なくてはよく見えない。

大切なことは、目に見えない。」

目に見えない大切なこと —————

命、愛、心、絆、信頼、友情、努力、健康…。

こうしたことを大切にする豊かな価値観を持ち続ける十中であってほしい。

感動の合唱コンクール 成功裏に終わる

一声入魂 ～クラスの絆が今試される～

10月17日(土)、「一声入魂 ～クラスの絆が今試される～」をスローガンに、実行委員を中心に練習・準備を進めてきた合唱コンクールが開催されました。

十中生は、クラスの団結と金賞をめざし、許された時間、限られた条件の中で精一杯練習に取り組み当日を迎えました。

今年は、これまでとは違い、会場を自校に移しての開催。ZEROホールのような華やかさや音響効果はありませんでしたが、十中の本当の姿を披露できる最高の機会と捉えていました。実際、当日、会場にはさわやかな歌声と熱い感動が広がり、聴衆は素敵なハーモニーのシャワーを浴びることができました。

クラス合唱以外にも吹奏楽部と和太鼓部が日ごろの練習成果を発表し、力強く見事な演奏に会場からは大きな拍手が送られていました。

コンクールの結果は、右表の通り3年生の2クラスが圧倒的な力強さと美しさで他学年を寄せ付けない見事なハーモニーを披露し、金賞と銀賞を分け合いました。

また、1・2年も非常にレベルの高い合唱を聞かせてくれました。

合唱コンクールは終了しましたが、今後も校内の至る所で明るい歌声が響き、優しさや思いやりの心が広がる十中であって欲しいと思っています。

そして、一人一人が新たな次の目標に向かって歩み始めることを願っています。

合唱コンクール審査結果

- ☆ 金 賞 3年B組
- ☆ 銀 賞 3年A組
- ☆ 学年賞 1年B組、2年C組、3年B組
- ☆ 最優秀指揮者賞 佐藤 一真 (3A)
- ☆ 優秀指揮者賞 安藤 萌子 (3A)
- 中林 瑤 (2A)
- 島上 陽 (2B)
- ☆ 最優秀伴奏者賞 富塚 雅菜 (3A)
- ☆ 優秀伴奏者賞 岩崎 彩乃 (2A)
- 大村 実咲 (2A)
- 遠藤 愛由璃 (2C)



3年学年合唱「大地讃頌」

♪♪ 保護者・地域の方々のご感想 ♪♪

《 1 学年 》

- どの学年もクラス紹介がクラスのカラールが出ていて良かった。歌、詩、言葉の力に魅了されました。懐かしい曲もあり、楽しかったです。
- 生徒の鑑賞態度がとても良く、また、それと同様に合唱や演奏の精度も良く、感心しました。力強い歌声が印象的でした。
- 皆さんの歌も演奏もすばらしかった。学年が上がると更に上手でした。
- 吹奏楽部の演奏はとてもすばらしく圧巻でした。和太鼓部の気迫・力強さ、地鳴りのような演奏は目が話せない秀逸でした。
- 十中の魅力を感じた1日でした。

《 2 学年 》

- 難しい曲に挑戦していて良かったと思いました。生徒達の達成感から見ると、1曲易しいものを課題に入れても良かったように思います。
- 学年上がるにつれ真剣に取り組んでおり、合唱の完成度が増し、感動しながら聞きました。
- 生徒さんの歌声、一生懸命さが伝わってきて、大変すばらしかったです。ご指導ありがとうございました。どの学年もすばらしかったです。
- 3年生！荒々しいがいい。泣いた。大地讃頌、感動した。すばらしい！！君たちの未来は明るい。どうそ、それぞれの道に向かって歩いていってください。がんばれ、応援してます。
- 合唱もとても良かったです。吹奏楽部のクオリティの高さに感動しました。明るい体育館に座っているのに、演奏ホールの薄暗い客席で聴いているような錯覚を覚えました。すばらしかったです。和太鼓部の新曲『よだん』も格好良かったです。

《 3 学年 》

- 皆、一生懸命で、やる時はやる十中生だと改めて感じました。すばらしい合唱コンクールでした。
- 難しそうな曲を生徒の皆さんががんばって上手に歌っていて、すごいなあと思いました。
- 子供は、朝、A組が勝つと言っていました。しかし、B組を聞いてみると、美しくびっくりしました。女声と男声がそれぞれ澄んでいて、それが合わさり、音程もよく、先生の指導がなされていると思いました。どの学年の態度もよく、好感がもてました。
- 全校生一人一人が真剣に取り組んだ合唱コンクールだったと思います。とても感動しました。
- 体育館開催で部活動発表の機会ができ、部員の励みになると思います。結果発表の時、生徒の笑顔や涙が垣間見れて合唱コンへの情熱を感じた。来年も体育館開催がいいと思います。

《 地域関係 》

- 各学年ともすばらしかったです。クラス紹介もそれぞれ特色が出ていて良かったです。
- 吹奏楽部の演奏がすばらしかったです。和太鼓部の演奏も大迫力ですばらしかったです。
- 中野第十中学校、すばらしかったです。

こんなご意見もありました…

保護者・地域の方からたくさんのご意見・ご感想をいただき感謝申し上げます。

最後、以下のご意見を紹介させていただき、次年度は改善を図りたいと考えています。

- 生徒の態度に問題はないと思いますが、親の鑑賞態度に問題あり。子供たちが歌っている間に平気でしゃべっている。演奏中に平気でビニール袋の音を出す。演奏中の出入りの問題。事前に情報を与えるなど改善が必要です。
- 知人同士で来た保護者さんのおしゃべりが多い。生徒が一生懸命歌っているのに、途中で退席する人……。ゼロホールでの出入りは守れていても、体育館だと……。コンサートは聞く側もマナーが必要。靴袋のガサガサも気になるので、曲の最中の出入りはやめてほしいと思った。
- 部活動の発表もあって良かったです。鑑賞する保護者ももう少し静かにすべき。

総合体育大会陸上競技大会

十中生 競技・補助員として大活躍

9月25日(金)、駒沢オリンピック運動場陸上競技場において第47回中野区中学校総合体育大会連合陸上競技大会が開催されました。

一昨年まで利用していた国立陸上競技場は2020年東京五輪のメイン会場として建て替え工事のため使用できず、昨年からは駒沢陸上競技場で大会が実施されています。

今年、十中を代表して大会に参加した選手たちは、駒沢の地で力と技を存分に発揮し、近年では最高の成果をおさめました。

また、十中生は補助員としても雨の中、ハードルを並べたり、テントを運んだりして、活躍してくれました。お疲れ様でした。

以下、入賞者です。

— 男子 —

1年	100m	第2位	牧野 雅憲
2年	100m	第7位	井上ルイス
3年	100m	第7位	本田 希利人
共通	400m	第7位	小野憲一郎
1年	100mH	第1位	岩下 知輝*
2年	110mH	第5位	五味 大樹
3年	110mH	第4位	木内 龍海
1・2年	走幅跳	第5位	大沢 舜
3年	走幅跳	第2位	稲葉 昭悟
1年	4×100mR	第2位	山田、兼清、牧野、岩下
2年	4×100mR	第4位	井上、原、伊東、黒岡
共通	4×100mR	第5位	早川、竹田、稲葉、本田

— 女子 —

1年	100m	第2位	井山もも子
3年	100m	第4位	樋口 歩夏
1年	100mH	第3位	高瀬 蘭
共通	100mH	第4位	畠山 瑠唯
1・2年	走幅跳	第4位	中里 瑠莉
共通	砲丸投	第3位	金 佳誼
1年	4×100mR	第2位	平、浪間、新里、井山
1年	4×100mR	第7位	畠山、勝俣、富塚、樋口



雨の中、ハードルを準備する十中生

岩下知輝君、都大会で2位!

総体陸上男子1年 100mH で1位となった岩下知輝君は10月17日に同じ駒沢オリンピック陸上競技場で行われた第68回東京都中学校支部対抗陸上選手権大会に出場し16秒07の記録で第2位になりました。

生徒会役員が決定

10月2日(金)の6時間目に生徒会役員選挙に伴う立会演説会及び投票が行われました。

今年は中野区選挙管理委員会から実際の選挙で使われる投票箱をお借りし、生徒は各教室で投票を行いました。

選挙管理委員による即日開票の結果、会長に森田馨君以下5名が新しく十中の生徒会役員に選ばれました。

新役員の今後の活躍を期待するとともに、これまで十中生徒会を牽引してきた中村前会長をはじめとする前役員の功績に感謝します。

— 新役員 —

会長	森田 馨 (2-A)
副会長	島上 陽 (2-B)
庶務	野澤 彩花 (2-B)
	兼清 蓮 (1-A)
	常盤 唯梨 (1-A)

